

奏でる、繊細でかつ迫力を贈る（札幌地本）

【札幌コンサートホール Kitara】

自衛隊札幌地方協力本部は、令和8年2月21日（土）札幌コンサートホール Kitaraで開催された「陸上自衛隊 北部方面音楽隊 定期演奏会」において広報活動を行いました。

第95回の開催となる定期演奏会は、難易度の高い楽曲の演奏により音楽隊の演奏技術の高さを周知、表現能力の向上を図る楽曲や歌唱を交えた人気の楽曲により演奏会を盛り上げ、音楽隊の魅力を発信することを目的としています。

演奏要領の構成は2部構成となっており、「ボレロ」ラヴェルや「千と千尋の神隠し」ハイライツ、「ライオンキング」メドレーなどの演奏が行われました。アンコール曲は「古き名誉ある砲兵中隊」が演奏されコンサートホールは大きな拍手に包まれました。

広報ブースはホワイエに設置し、約400名が訪れ、札幌地本のマスコットキャラクター「羊のモコ」が来場を出迎えるとともに、グッズ等の配布（楽器ごとの限定缶バッジ）、自衛隊募集動画の放映、アンケート収集、各種制度説明の活動を行いました。

本活動にあたり、北部地区隊の広報官が、希望者に対する自衛隊の説明やパンフレットの配布、イベント案内のアンケート収集を行うなど、自衛隊や札幌地本の活動にご理解をいただきました。

札幌地本は、引き続き音楽隊と連携した活動を行い、多くの方々から理解の得られる活動や自衛隊をより身近に感じていただけるような活動を継続して参ります。



にぎわう札幌地本ブース



モコと記念撮影

